

江東シネマフェスティバル

今年の“シネフェス”は
すごい！

映画の祭典シネフェスが今年もやってきます。第12回目になるシネフェスは回を追うごとにパワーアップしています。今回はなんと！映画監督・周防正行さん、女優・草刈民代さんをゲストにお招きします。誰もが心躍らせた映画「Shall we ダンス？」と共に、皆様に特別な時間をご提供します！

シネフェスは12/15(土)・16(日)の2日間開催♪チケットやワークショップの受付は10/10(水)の10:00から始まります！

こどもから大人まで家族で楽しめるシネフェスに
どうぞ皆様お揃いでお出かけください♪

詳細は10/10発行広報紙「カルチャーナビ KOTO」や
財団ホームページをご覧ください

古石場のみんなのアイドル★
ふるいしくんがなんとワークショップに登場！
先着順で受付するので、この機会をどうぞ
お見逃しなく！



門前仲町界隈～清澄白河 秋のお散歩コース！

古石場文化センターから一歩踏み出すと、地域を知る資料館や楽しい文化芸術がいっぱい！秋の過ごしやすいお天気の日はお散歩がてら地元を学びませんか？今回はふるいしくんが古石場を飛び出して取材にいつてきたよ！

START!
古石場文化センター



深川江戸資料館

江東区で江戸を体験するといったらココ！通称“フカエド”。情景再現型の珍しい展示室は、展示資料に触れることができ、光や音の効果で15分間で江戸の1日を体感できます。展示室には説明書きが一切ありません。見て触れて、学びます。また、総勢200名以上の解説ボランティアの方が説明してくれるので、初めての方でも安心！商いが盛んだった佐賀町周辺がリアルに再現されており、一部実在した店舗を元にしてあります。庶民の暮らしぶりが見える長屋は、生活様式が感じられる仕掛けが随所に！家一軒ごとにもストーリーがあり、「三味線の先生のお宅」「21歳独身男性の暮らし」（とってもさみしそうな暮らしぶりでした！）などなど、まるで時代小説を読んでいるよう。目で見ただけでなく、五感すべてで江戸の町並みを感じられます。視覚障がいの方の来館も多いのだとか。外国人観光客の来場者数も倍増し、今大注目のフカエドです！！



森下文化センター

森下界隈に行くと誰でも目にしたことがある可愛い白黒のキャラクター“のらくろ”。のらくろは田河水泡自身の幼少期の体験を元に、身寄りのない野良犬が犬の軍隊に入隊し活躍する様を描いた漫画です。田河水泡は、現在の江東区福住のあたりで幼少期を過ごし、水墨画や盆栽に親しむ伯父、油絵を学んでいる従兄の影響を受け、絵の世界に憧れを持つように。こうして江東区で青年期まで過ごした田河水泡の一生を、森下文化センターで紹介しています。目玉はなんとといっても書斎の再現。森下文化センターが設立後に寄贈され、彼の創作していた生活の空気感が見事に再現されています。また、森下文化センターの魅力のひとつに“漫画読み放題！”の閲覧スペースがあります。閲覧スペースには江東区生まれの日本画家・伊東深水の絵画を見ることができます。文化・芸術に親しみながら、お散歩の休憩に立ち寄りてみては？



古石場ニュース



今回のお散歩で
実助と仲良くなったよ♪
深川江戸資料館のキャラクター
実助（まめすけ）、
どうぞお見知りおきを！

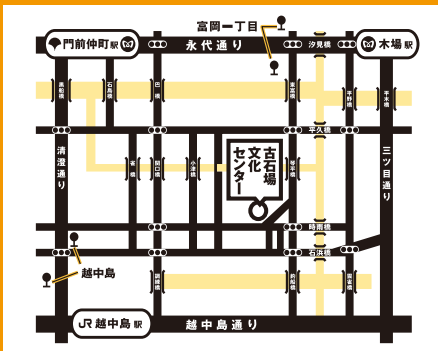
みなさんお馴染み、世界的映画監督・小津安二郎を紹介しているのがここ古石場。実はこれから紹介する森下の「田河水泡」や「伊東深水」は小津監督とも接点がある！深川江戸資料館の展示室に入ると、当時佐賀町に多く立ち並んだ肥料問屋が紹介されています。ちなみに小津監督の実家も肥料問屋を営んでいました。

ワーク
ショップ
要申込

動画で GoGo
ふるいしくん！
～コマ撮りでふるいしくんを動かそう～

12/15・16 13:30～15:00 定員15名
講 師：デジタルハリウッド大学客員教授・板屋宏幸(映画監督)
参加費無料・教材費300円
(協力：デジタルハリウッド大学)

地図は中面へ！

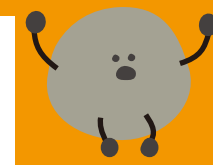


公益財団法人
江東区文化コミュニティ財団

発行 江東区古石場文化センター
〒135-0045 江東区古石場 2-13-2
電話 03(5620)0224 FAX 03(5620)0258
毎月第1・3月曜日 休館

古石場文化センターの旬な情報は facebook ページをチェック！

ホームページ

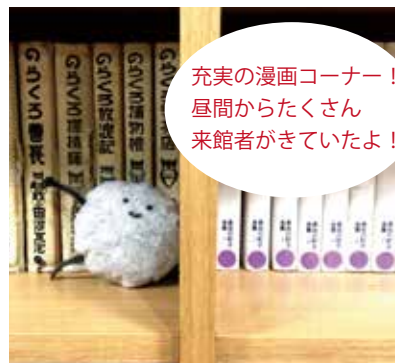


ふるいしくん登壇中！





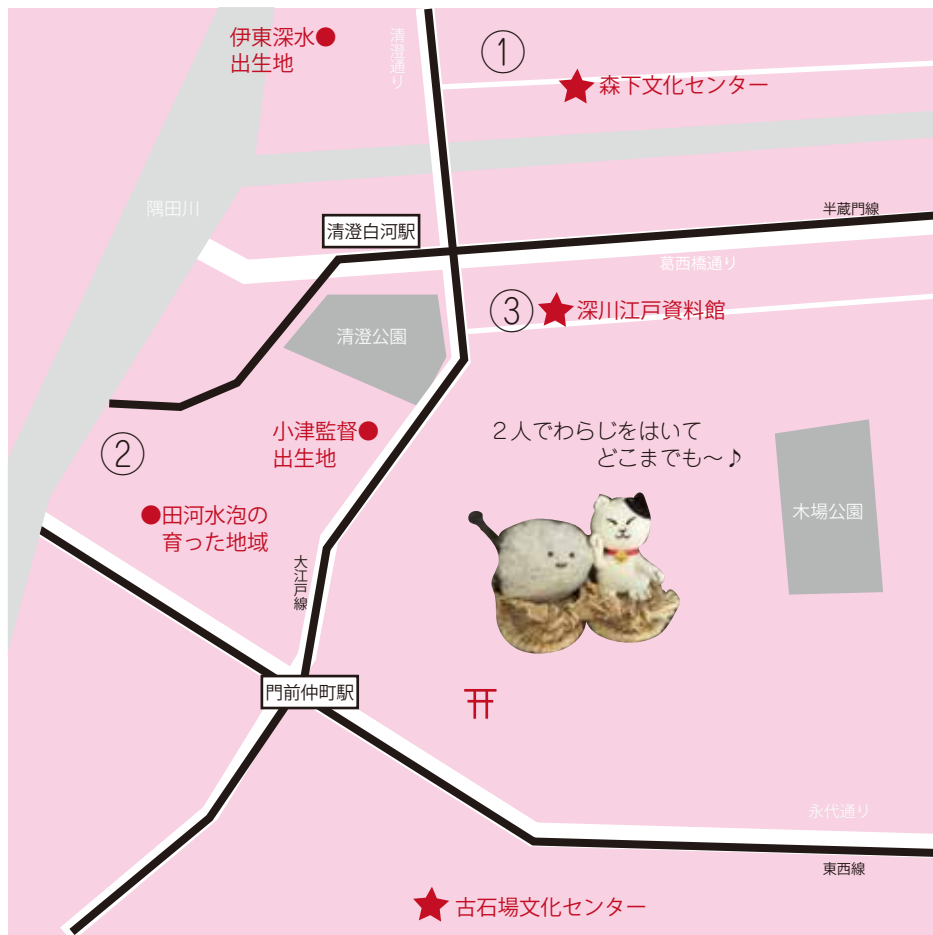
① 清澄通りから森下文化センターまでの商店街「高橋のらくろード」ではのらくろグッズを販売中！下町情緒を感じながらお買い物ができるよ。
★販売店舗：帽子のマルケイ、マシヤ酒店、深川いろは煎餅、古書ほんの木、イシイ文具店



充実の漫画コーナー！
昼間からたくさん来館者がきていたよ！

秋のお散歩コースマップ

古石場文化センターから深川江戸資料館まで約 1.6 キロ、森下文化センターまで約 2 キロ！
いい運動になりそうですね♪ギブアップしても電車、バスでも移動できます。



小津安二郎のカンケイ
映画監督・小津安二郎。深川で生まれ育った小津監督には深川の偉人たちの意外な接点がある。その一つに、小津監督は日本画家・伊東深水と親交があり、その縁で自身の母の絵を描いてもらっています。古石場文化センターではその絵が展示してあります。



② 深川江戸資料館は油堀（現在は埋立地）にかかっていた下之橋のあたりを再現しているんだって。展示室を流れる堀割や、季節ごとに代わる植物にも風情を感じるね。展示室でひときわ目立つ尖の見櫓はなんと全長約 10m も！



一緒に学ぼう！

9/9(日) 受付開始!

秋の講座 受講生募集

古石場文化センター
平成30年度 後期講座

秋です あたらしい楽しみ、見つけませんか？

選りすぐりの8講座！詳細は館内設置のチラシ・パンフレットをご覧ください！
お問合せは電話・窓口へ

1 バレエを観に行こう！ 『くるみ割り人形』夢の舞台ができるまで

12/22公演の東京シティ・バレエ団『くるみ割り人形』をS席特典付で鑑賞します。鑑賞までにバレエ音楽や作品の見どころを徹底解説。これであなたも『くるみ割り人形』ツウに！

2 本当は怖かった小津映画

江東区で生まれた世界的映画監督・小津安二郎。監督の作品に「怖い」印象はありますか？ここでは「怖い」という新たな視点から作品世界を解説します。

3 星空の楽しみ方

ギリシャ神話を交えての星座の紹介、今夜の星空の様子、話題の天文事象等、星について学びます。普段は見えない星空を“星空案内人”と共に楽しめる内容です。プラネタリウム見学もあります。

4 昭和の駅を作る

昭和時代の駅を手軽なペーパーキットを使い再現します。ハサミやボンドを使い、完成までを鉄道模型界の巨匠、宮下洋一氏が丁寧に指導します。完成した駅は鉄道模型のジオラマとして楽しむことができます。

5 もっと美術鑑賞が楽しくなる！ 画材の魅力

美術展覧会を鑑賞しているとき、どんな材料や道具を使って作られたものなのか、気になったことはありませんか？画材の歴史や特徴を学ぶと、作品を見ただけではわからない美術の楽しさを知ることができます。

6 洲崎球場 —江東区が生んだプロ野球の「聖地」、そして光と影—

ご存知ですか、プロ野球の人気の原点を作った球場が江東区東陽にあったことを。忘れ去られた球場での笑いと感動に満ちた物語を綴った作者が、本には書けなかった裏話も含めて皆さまをご案内します。

7 50代からの理科社会

大人でもわからない、大人だからこそ知らない世界を知りたい。そんなあなたが見て聞いて学べる理科社会系講座です。

8 MOT出張ワークショップ 65歳からはじめる“映画”づくり

休館中の東京都現代美術館（MOT）の出張ワークショップ。特別な技術は用いずに創意工夫とビデオカメラを使って短編映画を作ります。※グループに分かれて制作

③ 展示資料に直接触ることができるのも魅力のひとつ。左は天ぷら屋台、右は八百屋さん。商売が盛んだったことがわかるね。実助はいつでも美味しいものが食べられていいね。え？これ本物じゃないの！？だまされた～



こんにちはやあ～



実助がご挨拶！実助も実際にいた猫がモデルなんだよ。実助は700円で連れて帰れるよ♪みんな僕を飼って～（買って～）